



【校長挨拶】 チャレンジする心、探究する心

校長 宮城 憲博

皆様方には平素より本校の教育にご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

本校は今年で 117 周年を迎える伝統ある学校であります。明治 39 年（1906 年）に大阪府立島之内高等女学校として創立され、創立以来「豊かな情操と気品ある人材の育成」を校訓とし、その時代時代の社会的ニーズに応えながら、一世紀もの年月を超えて発展し続けてまいりました。

特に次の 4 つの柱

1. 自ら考え、行動できるように自主自律の心を育む学校
2. 幅広い教養を身に付け、一人ひとりが自己実現を達成できる力を養う学校
3. 国際的視野をもち、社会の変化に対応できるグローバル人材を育成する学校
4. 国内最高レベルの音楽教育を推進する学校



を掲げ、日々の教育活動に取り組んでいるところでございます。

この数年間はコロナの影響により学校の教育活動も一部自粛を余儀なくされておりましたが、今年になりようやくコロナ以前の状態に学校が戻ってまいりました。注意を払いながらではありますが、行事やクラブ活動におきましてはほぼ通常通り実施できるようになりました。入学式におきましても新入生たちの緊張した表情の中に安堵感や喜びが見られたような気がいたしました。引き続き感染防止に注意を払いながら、保護者の方々にも学校へ来ていただける機会を増やしていきたいと考えておりますので、是非学校へお越しいただき生徒の様子を見ていただければありがたく思います。

さて、4月の最初、新学期が始まるにあたり生徒の皆さんにお願いをさせていただきました。それは、「チャレンジすること」と「本当の勉強をすること」を心掛けて欲しいということでした。高校生の時期は自分の可能性を大きく広げることができます。自分の限界を定めず自分を高めるために、いろいろな事にチャレンジしてほしいと思います。自分で自分自身を育ててください。また、横の可能性を広げるだけでなく、縦に掘り下げることも大切です。そのためにも「本当の勉強をすること」を心掛けてほしいと思います。試験で良い点を取るために勉強するというのも動機として立派ではあります

が、勉強を楽しむということはもっと大切です。高校生の時期にしか味わえない勉強の喜びを是非感じ取ってください。「なぜ、どうして」という疑問が「わかった」へ変化することの感動を味わってください。AIが進出するこれからの社会においては、しっかりと考えることのできる人材が求められています。そのためにも探究力を身につける必要があります。本校では「夕陽学」という授業の中で、「課題を発見し、それを深め、分析・評価し、まとめ発表する」という一連のプロセスを学習する授業を行っています。真理を探究する姿勢をぜひ学び取ってください。そして日々の授業や生活の中で、「なぜそうなのか」「その意味するところは何か」についてこだわられるようになってほしいと思います。

最後になりましたが、生徒の皆さんにとって、よかったと思える学校をめざし、本校教職員も全力で教育活動に取り組んでまいります。学校生活の様子は、学校 web ページでもお知らせさせていただきます。保護者の皆さまにおかれましては、ぜひ機会あるごとに学校にお越しいただき、学校の様子、生徒の様子をご覧くださいますようお願い申し上げます。

【第3学年】「ことばに会う4（焼き立てのクリームパン）」

3 学年主任 蔵戸 晋悟

A『うざ。売り切れやって。帰ろ。』

B『やった！焼き立て食べられるやん。』

この二つの会話は、同じ状況の中で行われたあるカップルの会話です。

とある晴れた昼下がりのこと、とある駅にある有名なパン屋に行きました。

そのパン屋は雑誌にもよく取り上げられるお店で、若い洒落た感じのカップルで買った返していました。そこはクリームパンがとても美味しく有名なのですが、残念なことに、私が伺ったタイミングで売り切れになってしまいました。

店員さんがアナウンスします。「申し訳ございません、クリームパンは売り切れになってしまいました。しかし新しいクリームパンがあと20分程度で焼きあがります。」

そこにいた二組のカップルの話が、上記のA Bのカップルの会話です。

この話のポイントは、Aのカップルが『クリームパンを食べられないこと』にフォーカスしているのに対し、Bのカップルが『焼き立てのクリームパンを食べられること』にフォーカスしているという点です。前者をネガティブ、後者をポジティブ、と言うのだらうと思います。世界の認知は、自分というフィルターを通して行うので、フォーカスの仕方であらゆる物事はガラリと表情を変えます。

『過去と他人は変えられない。変えられるのは未来と自分自身だ。』

と、あの有名な精神科医、エリックバーンが言っています。

『あなたが転んでしまったことに関心はない。そこから立ち上がることに関心があるのだ。』とは、リンカーンの言葉です。

生きていれば思うようにならないこともうまくいかないことも、山ほどあります。

私はクリームパンを待つ時間がないので、いつもは見向きもしない、クリームパン以外の美味しそうなパンを選ぶことにします。

【第2学年】「まず型に入れ、そして型から出よ」

2 学年主任 川崎 智郎

77期生も2年生になりました。昨年この文章で宿泊研修の報告を書いたのが昨日の事の様です。この1年間でいろいろな面で成長してくれたと感じています。2年生は高校生活ど真ん中。3年間で最も伸び伸びと過ごせる時期です。生徒の皆さんは、学習に部活に行事にと、思いっきり取り組んでもらいたいと思います。しかし、一方では「中だるみの2年生」ともいわれます。そのような2年生の皆さんに、始業式の日に行った学年集会の場で標記の言葉を紹介しました。この言葉は、斎藤秀雄さんという音楽家の言葉です。1974年に死去されているのでずいぶん昔の事です。斎藤さんは、チェロ奏者であり指揮者であり、そして熱き教育者でした。彼の門下生には日本の音楽界を背負う人が大勢いますが「世界のオザワ」と称される指揮者の小澤征爾さんがその一人である事だけを記しておきます。

さて、「型に入る」の話ですが、「型」という言葉には「型どおり」「型にはめる」・・・など何となく負のイメージがあります。しかし、世の中を見渡せば型だらけだと気づきます。生徒の皆さんが部活動で取り組んでいるスポーツにはフォームがあり、攻撃や守備にも一連の型があります。剣道・柔道・茶道・書道などの世界は型のオンパレードです。これらを志す人は、反復練習をして型を体得しようとし、なぜ型がこれほど重視されるのかと言うと、型というものは先達たちの試行錯誤によって見出された合理的で美しい方法だからです。型を守ればうまくいく可能性が高いという事です。さらに、型が身につくといれば、何も考えなくてもその場面に適した身のこなしができます。すると、より広い或いは深い状況分析や判断ができる余裕が生まれ、一段階上のワンプレイにつながるでしょう。これが「型から出る」に関連します。型を守りながらもより状況に適したやり方に変化させる。または、より自分の個性を生かしたオリジナリティーのあるものに変えていく。これが「型から出る」という事です。従って、いろいろな分野の第一線で活躍している人は、これがうまくできている人だと思います。ところで「型破り」という言葉がありますが、これはしっかりと型を身につけた人が繰り出す熟考の末の問題解決の方法だと言えます。いい加減な型の人がそれっぽい事をして、それは「減茶苦茶」と評されるでしょう。

ここで、もう少し視野を広げて「型」を見ると、スポーツなどの実技以外にもそれは存在します。「何時に起きて何時に寝るなどの生活の型(リズム)」「授業を受ける型」「予習復習など勉強方法の型」などが考えられます。これらにおいても理想的な型が身につくといれば、その事にさほど執心しなくても「普通にできる」筈なので、より高い目標に向かって取り組む余裕が生まれます。さて、高校生活が一年と数カ月が過ぎた今、生徒の皆さんには「高校生活に適した型」が身につくのでしょうか。まだ型が身につくといない人や型が崩れかけている人はいませんか。自己点検してみてください。今こそ、しっかりと型に入って行く時期だと思います。高校2年の間に揺るぎ無い型を身につけて、希望進路を実現し、いつの日か型から飛び出して大活躍して欲しいと思います。

【第1学年】「there is 構文」

1 学年主任 若宮 功

昔々、あるところに、おじいさんとおばあさんがいました。おじいさんは川で洗濯に、おばあさんは山で、あ間違えた。(どっかーん)

ある授業でのシーン。授業は面白い。教員の小話、ちょっとした間違い、「ね」と言った数を数える。それぞれに面白い。線路沿いを散歩をしていると、電車に乗っていると気が付かないようなことに気が付く。授業も、ゆっくり受けると気づきや学びがあって面白い。

there is 構文の there。これはいったい何でしょう。そこから始まる桃太郎。紙芝居の始まり始まり。おじいさんは山で芝刈りに、おばあさんは川で洗濯に行きました。このように始めると、ちびっこたちは混乱する。おじいさん？誰？僕のじっちゃんのこと？山で芝刈り？え？何？

そこで出てくるのが、「昔々、あるところに」。物語である以上、昔であるのは自明であるとして差しさわりのない。(未来の物語—SFは科学が発達してから生じた特殊な形式・ジャンル) さらに面白いのが、「あるところに」。それはそうだろう。あるところ以外の一体どこに存在するのだろうか。物理世界を座標軸でとらえて、存在するといえば、あるところ=任意の空間に存在するにきまっている。別に丹波の山奥である必要はない。それとも何か、おじいさんは観念として存在するのか。(おじいさん=i) そうではないだろう。「昔々、あるところに」に無理やり意味を見出すとすると、《今から語る物語は今とはつながりのない過去のことであって、別に名前を出すほどでもない場所でのお話です。》くらいの意味となる。これは英語でも同じで、Once upon a time, in a faraway kingdom という始まり方がある。物語の冒頭の意味の薄い言い回しは、おそらく人間の文化に共通する。(調べたことはないが)

実は、語りの仕組みに注目した際、この「昔々、あるところに」という決まり文句の無意味性とでもいえるものが必要なのだ。昔々、あるところに、(ふんふん何があったの?) おじいさんとおばあさんがいました。(ふーんそうなんだ。で?) おじいさんは山で芝刈りに、(うんうん。) おばあさんは川で洗濯に行きました。(へー。) このような具合で、真打の桃が登場し物語が進んでいく。

There is 構文の働きも、これと同様に見なすことができる。There is (そこ? どこ? あ、なんかあるねんな?) a pen on the desk. (ふーん)。ここで考えてほしいのが、There is my pen on the desk がどうしていけないのか。文法を学習すると、there is 構文に定冠詞(the)や所有格の代名詞(my や your)をつけたらいけない、というルールに出会う。ゆっくり学ぶと、これは実感として理解できるようになる。(少なくとも注意して考えているうちは)。こういうことである。

There is (そこ? どこ? あ、なんかあるねんな?) my pen on the desk.(あなたのペンね。え? ちょい待ち、あなたのペン言ってるねんから、あなたペンあるの知ってたやん。さっきの「なんかある」フラグなんやったん? 一人で話を進めちゃってさ。やれやれだよ。)

ゆっくり、ダラダラと点数に結びつかないようなことを考えると、学びは色彩や質感をもってくる。少なくとも、大学での学びはゆっくり、ダラダラしたものが本質的だと思う。皆さんも、たまにはダラダラと何か学びに注意を向け続けてみてはどうでしょう。

【進路指導部】

進路指導部主任 飯田 和大

令和5年度入試結果

国公立大学(普通科・音楽科を含む)

	R5年	
	現役	既卒
京都大		1
大阪大	1	
東京芸大	4	
九州大		1
神戸大	1	1
弘前大	1	
岩手大		1
東京外国語大		1
福井大	1	
大阪教育大	8	
奈良教育大	2	
和歌山大	1	1
高知大	1	
長岡造形大	1	
京都市立芸大	5	3
大阪公立大	6	
兵庫県立大	3	
沖縄県立芸大	1	
*防衛大学校	1	
合計	36	2

令和5年度入試は、大学入学共通テストになって3年目を迎え、平均点はアップしたものの、得点調整の実施など難易度が安定していません。その中でも、75期生の不断の努力と、私立大学の入学定員の増加や少子化、浪人生の減少など受験生にとって追い風の環境で、難関私立大学では、延べ合格・実合格ともに前年度同様の合格数となりました。また、75期生には、国公立大学でも私立大学でも、3月の後期入試まで粘って、志望大学の合格

主な私立大の延べ合格者数 (普通科・音楽科を含む)

	R5年		
	現役	既卒	実人数 (現・既)
関西大	92	3	45
関西学院大	39	6	22
同志社大	8	11	13
立命館大	26	6	12
近畿大	246	10	71
関関同立近 計	411	36	163
京都産業大	13	0	8
甲南大	12	1	6
龍谷大	68	2	27
産甲龍 計	93	3	41
摂南大	106	5	
神戸学院大	6	0	
追手門学院大	16	0	
桃山学院大	26	0	
畿央大	55	0	
大和大	30	0	
同志社女子大	24	2	
京都女子大	9	0	
武庫川女子大	19	0	
大阪医科薬科大	2	0	
佛教大	1	0	
大阪音大	15	1	
四天王寺大	17	0	
関西外国語大	25	0	
京都外国語大	5	3	
大阪工業大	11	2	
大阪経済大	50	0	
甲南女子大	2	0	
大阪電気通信大	8	1	

を勝ち取った生徒が多くいました。

76期生のみなさん、今から3月まで、「こんなに頑張ったことがない！」というぐらい努力してください。自分の目標に向かって、妥協することなく、最後の最後まで努力した人は、それだけの結果を出しますし、努力した過程は自分の自信になります。進路指導部は、みなさんを応援しています！

【生徒指導部】「生徒指導」とは？

生徒指導部主任 望月 浩平

「生徒指導」と聞くと、表面的に現れた問題行動そのものへの対応、といった側面のみが強調されてしまい、生徒の皆さんは、「生指」という略称に、重々しい印象を受けているでしょう。

ですが、本来の「生徒指導」とは、社会の中で自分らしく生きることができる大人へと生徒が育つように、その成長・発達を促したり支えたりする意図でなされる働きかけの総称です。学校生活の中で、生徒自らがその社会的資質を伸ばすとともに、更なる社会的能力を獲得できるように、生徒の自発的かつ主体的な成長の過程を支援していくことが、「生徒指導」なのです。

生徒の皆さんが、この夕陽丘高校の中でさまざまな挑戦をし、時には失敗もしながら、社会で活躍する人間へと成長していくために存在する「生徒指導部」でありたいなあと、強く思っています。コロナも5類に移行され、当たり前だった日常が戻ってきました。笑顔や笑い声が溢れる、また安心して安全な学校生活を送れるように、我々教職員は、一丸となって皆さんに接していきます。

【自治会】様々なことに挑戦し、進化を

自治会主担 関戸 勇太

～令和5年度前期自治会メンバー決定～

4月13日(木)自治会役員選挙を行いました。3年生8人、2年生、9人、1年生9人が立候補してくれました。立候補者の演説は「学校をもっとよくしたい！」「みんなを引っ張っていききたい！！」という意欲にあふれていて、大変頼もしく感じました。今年度も会長を筆頭にすばらしいメンバーが集まっています。自主自律の精神、態度を涵養するために、

『生徒の発想を大切に』・『様々なことに挑戦させる』・『進化し続ける』をモットーに自治会生徒と共に歩んでいきたいと思えます。前期自治会の活躍にご期待ください。

～体育祭の開催に向けて～

現在体育祭開催に向けて、団長・副団長をはじめ、自治会生徒も夕陽生全員が満足できるように様々なことを計画しています。「LOOK UP,GET UP,NEVER GIVE UP」のスローガンのもと、最後まで諦めることなく全力で戦いきれるように体育祭を開催したいと思います。体育祭を通じて、仲間と協力し合い、協調性や主体的に物事に取り組む姿勢が身に付いてくれたらと思います。

～クラブ活動について～

今年度から、生物同好会が部に昇格しました。仲間を集め、2年間頑張りが続いた結果です。この継続力・

チャレンジ精神は素晴らしいものだと思います。夕陽生は、文武両道の生徒が多いと感じています。クラブで培った仲間・経験・人間性が学業面においても良い影響を与えているのかと思います。夕陽丘高校には運動部・文化部合わせて29クラブもあります。ぜひ、今しかできない経験を夕陽丘高校でしかできない経験を積み、クラブ活動を通じて成長をしていってもらえたらと思います。

【保健部】

保健部長 寺川 理香

保護者の皆様におかれましては、本校の保健活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。保健部は、学校の教育活動において生徒、教職員の健康と安全を願い活動しております。

さて、長きにわたり、新型コロナウイルスと共存する生活が続いておりましたが、今年度5月8日より、新型コロナウイルス感染症につきまして、法上の位置づけが季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行されることが正式に決定されました。マスク着用につきましても、強制ではありませんが、つけないことが基本となり、その他今までの様々な制限に対しても、緩和の方向性が示されております。しかし、感染者の状況は現在でも、全国で約1万人の感染者が認められています。(4/28 現在)本校におきましても、引き続き、教室やトイレの換気、手洗い、うがいの励行を促していく所存でございます。

また、例年、生徒保健委員会が中心となり、3密の回避や教室の換気、食事のマナーなどを、各クラスメイトに呼びかけておりますが、こちらも続けていきたいと考えております。

このように、生徒自らが自発的に啓発活動を行ってくれている姿を見て、本校の教育方針の1つである、自主、自律の精神が育まれようとしていることに頼もしさを感じています。

制限が緩和されるということは、一人一人の自主的な感染症への意識と行動に係わっているとは思っていますが、子ども達は、大人の行動を見て学んでいることは確かなことです。やはり、大人である我々、教職員や保護者がルールを守り、しっかりした【健康観】を持ちながら生活をしていくことが、なによりのお手本になることだと信じています。これからも、子供たちをしっかりとリードしていけるよう活動していきます。ご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

【国際交流委員会】

国際交流委員長 矢倉 恭子

夕陽丘高校では、グローバル人材の育成を教育目標の1つに掲げ、様々な国際交流活動を行っています。保護者の皆様には、日頃から本校の国際交流活動に対するご理解ご支援を賜り感謝申し上げます。国内にいながにして誰もが参加できる国際交流活動ができる機会を生徒の皆さんに提供していきたいと考えています。

コロナウイルスの規制が緩和され、ようやく以前の国際交流活動が再開できるようになりました。生徒の皆さんには、国際交流活動を通じて、文化や価値観の違いを体験し、幅広い視野を持つ人に成長してほしいと願っています。皆さんの積極的な参加を待っています。

【令和4年度後期の国際交流活動】

○留学生の受け入れ

令和4年度は8名の留学生が本校生と共に学校生活を送りました。本校スピーチコンテストでは自国の文化を紹介するスピーチをしてくださいました。

○オンライン交流

瀋陽市外国語学校（中国） 令和4年9月・5年2月

日本語を学習している生徒と本校生がお互いの文化についてプレゼンテーションをして、意見交流をしました。

【令和5年度の国際交流活動予定】

○留学生

昨年度より継続して受け入れている留学生5名に加え、新たに4月より2名の留学生が本校で学校生活を送っています。

○学校訪問

6月にインドからの学校訪問があり、交流を予定しています。

○語学研修

令和5年7月～8月にかけて、オーストラリアのブリスベンへ10日間の語学研修へ行きます。現地家庭にホームステイし、現地の高校に通います。

【音楽科】 ヴィオーラホールで素敵な音楽に触れてみませんか？ ～音楽科の行事～

音楽科長 山本 伸子

本校5階にあるヴィオーラホールでは、外部から著名な音楽家をお招きして実施する『特別公開講座』や、音楽好きの在校生なら普通科・音楽科問わず参加できる『ピッコロコンチェルティスタ』と呼ばれる学内演奏会など、沢山の音楽イベントが催されています。

近年は新型コロナウイルスの影響により、多くの人が集まって演奏会を開催することが難しい時期が続いておりましたが、今年は皆様にもお聴きいただける会として素晴らしいゲストの方をお招きした演奏会を企画しております。ご興味を持たれた方は保護者の皆様もご参加いただけますので、ぜひご来場ください。

各イベントの詳細につきましては、お日にちが近くなりましたらクラッシーや音楽の授業、学年掲示板等でご案内させていただきます。

♪ ピッコロコンチェルティスタ（学内演奏会） ヴィオーラホール

6月10日（土）午後、7月22日（土）午後 ほか。

♪ 特別公開講座 ヴィオーラホール *講座名は仮題・日時は調整中

ウィーン国立音楽大学専任講師（ソロ・コレペティトール）山田佐和子氏

辻政嗣氏～古楽・声楽の調べ 他。

♪ **Meet the classic vol.47 輝くフレッシュ・サウンド 会場：いずみホール**

指揮：藤岡幸夫氏 共演：関西フィルハーモニー管弦楽団

出演：音楽科合唱選択生 *有料のチケットが必要です。関西フィルのHPにてお求めください。

*BS テレ東で練習・演奏会の様子が放送予定です

♪ **【和のいずみ第1回】オープニングに出演 会場：いずみホール**

共演：片岡リサ（プロデュース・箏）・藤原道山（尺八）

出演：音楽科2年生

*有料のチケットが必要です。音楽科またはいずみホールHPでお申し込みください。

♪ **音楽科第26回定期演奏会 会場：ザ・シンフォニーホール**

10月7日（土）午後

客演指揮：藤岡幸夫氏 *9月上旬、生徒からの事前申し込みによる整理券が必要です。

内容：独唱・独奏・アンサンブル・合唱・管弦楽・和楽器合奏

♪ **ゆうゆうコンサート ヴィオーラホール**

11月18日（土）・12月1日（日）

小学生/中学2年生までのご兄弟・姉妹のいらっしゃる方はぜひご参加ください。

ピアノや声楽、器楽など専攻問わず、小学生・中学2年生までならどなたでもヴィオーラホールで演奏することができます。*お申し込み方法はHPに掲載します。